

海外での生活やこれから進学する人へのアドバイス



マレーシアの大学に進学して1年半が経過しました。大学生活の情報や海外進学をめざす高校生への応援メッセージです。

おおさかグローバル塾 2018年度修了生
佐藤 香野子 さん
アジアパシフィック大学（マレーシア）

【マレーシアでの生活・大学について】

私は2021年の5月からマレーシア・クアラルンプールで生活をしています。気候は暑すぎることもなく毎日気温が30度くらいで過ごしやすいです。ショッピングモールが多く、買い物には困ることはありません。マレーシアの物価は日本の半分くらいと言われていましたが、今ではほとんど同じような気がします。

私はマレーシアの料理がとても大好きで、食べ物に関しては困ったことはありません。多国籍国家なので、東南アジアの料理はもちろんのこと、中東の国の料理もマレーシアにしながら食べることができます。

大学生活について話すと、私の大学では開始時間が早い授業は8時半から、遅い授業は夜の6時半まで行われます。私の国際関係学部のクラスは7人と少ないですが、その分教授ともクラスメイトとも距離が近く、学びやすい環境になっています。

マレーシアの大学の中でも留学生がとても多く、キャンパス内はとても国際色豊かです。そこも好きなポイントです。

現在はインターン中で、マレーシアの国際NGOで働いています。難民の方と常に仕事をしたり、サポートをしたりする中で日本では得ることのできない経験・学びを得ることができています。マレーシアでは最低4ヶ月のインターンが必須となっているので、マレーシアの大学を考えている人・進学予定の人はインターンを通して実践的な学びを得られると思います。

【おおさかグローバル塾のみんなへ】

私は2018年度のおおさかグローバル塾生として1年間のプログラムを修了しました。リーズ大学への留学や、大阪・関西万博誘致のためのプレゼン、IELTS対策を通して、日々の高校生活では得ることのできない経験や仲間ができました。

違う高校から集まった同じ意志を持つ仲間はとても貴重な存在です。進路に悩んだり、勉強につまずいたりすることも沢山あると思いますが、仲間やグローバル塾の先生方・大阪府国際課の方々、そして私たち修了生を頼って自分を信じて道を進んでください！きっと納得のいく未来が待っていると思います。時には、初心に戻って夢を再確認するのもいいと思います。応援しています。